

## 公衆衛生関係功労者愛知県知事表彰要領

### 1 趣旨

多年にわたり地域において、公衆衛生事業のため献身的な活動を続けている個人、団体及び地域を表彰することにより、この事業に携わる者の模範とし、もって公衆衛生の向上に資する。

### 2 表彰の区分

別添1「公衆衛生関係功労者愛知県知事表彰区分」のとおりとする。

### 3 推薦基準

別添2「推薦基準」による。ただし、公衆衛生に関する功績により、厚生労働大臣表彰又は知事表彰を受けたものは除く。

### 4 推薦書様式

別添3「提出書類」による。

### 5 選考方法

各推薦者から推薦のあった表彰候補者等を審査機関で審査、選考の上、表彰の種類ごとに被表彰者等を決定し、後日、該当の推薦者に通知する。

### 6 審査機関

公衆衛生関係功労者及び栄養関係功労者知事表彰審査会

(構成員) 保健医療局長、保健医療局技監、保健医療局健康医務部長、  
保健医療局関係課長及び関係担当課長

別添 1

「公衆衛生関係功労者愛知県知事表彰区分」

区分	推薦者	表彰の種別
公衆衛生事業功労者 (個人の部、団体の部)	愛知県保健所長 指定都市長及び中核市長 関係団体の長	表 彰
公衆衛生事業推進模範地区	愛知県保健所長 指定都市長及び中核市長	〃
公衆衛生行政従事の永年勤続 市町村職員	愛知県保健所長 指定都市長及び中核市長	賞 状

## 別添 2

### 「推薦基準」

#### 1 公衆衛生事業功労者（個人の部、団体の部）

地域住民の健康づくり、健康教育、母子保健、環境衛生改善、疾病予防等公衆衛生事業の推進向上に顕著な功績を収めた個人若しくは団体が当該年4月1日において次の各号のいずれにも該当するもの。

##### (1) 個人の部

ア 功績に係る従事年数が20年以上又は団体の役員歴が10年以上で、年齢が50歳以上であること。

イ 県、市町村職員（非常勤職員を含む）でないこと。

ウ 「役員（役員職）」とは、理事及び監事（これら役員職に相当する職を含む）とし、顧問、参与、代議員は含まない。

##### (2) 団体の部

ア 功績に係る従事年数が20年以上であること。

#### 2 公衆衛生事業推進模範地区

地域社会の規模において、住民の健康づくり、疾病予防、ねずみ・昆虫等の防除、その他生活環境の衛生改善等を積極的に推進して顕著な成果をあげており、かつ他の模範とすべき地区であって、当該年4月1日において次の各号のいずれにも該当するもの。

(1) 10年以上継続して活動を実践していること。

(2) 地区住民の自主的、組織的な実践を基盤として計画的に実施し、著しい成果を収め、かつ、その成果が計数的に把握されていること。

(3) 現在の具体的な実践活動と、その成果が将来とも継続される見込みが確かなものであること。

(4) 他の市町村等においても行いうる方法によって実施し、その模範となるものであること。

(5) 活動の実施において、特に創意工夫が見られ、顕著な成果をあげたものであること。

- (6) 地区の大きさは、過去3か年、少なくとも農村地区にあつては戸数100戸以上、又は人口500人以上、都市にあつては、戸数200戸以上、又は人口1,000人以上のものであること。

### 3 公衆衛生行政従事の永年勤続市町村職員

現在、市町村職員であつて、常に第一線に在つて公衆衛生行政に従事し、特に顕著な功績を有すると認められる者で当該年4月1日において次の各号のいずれにも該当するもの。

- (1) 功績に係る従事年数が25年以上であること。
- (2) 地域住民の健康づくり、健康教育、母子保健、環境衛生改善、疾病予防等の保健医療局所管の公衆衛生の事業功績であること。ただし、老人保健等福祉局所管の公衆衛生の事業功績については、10年を限度として功績に通算することができる。

また、異なる市町村に勤務した期間及び市町村職員勤務後の非常勤期間は通算できる。

## 別添 3

### 「提出書類」

#### 1 推薦調書

- (1) 公衆衛生事業功労者（個人の部）  
（様式（1）、様式（2）、様式（8）、様式（11））
- (2) 公衆衛生事業功労者（団体の部）  
（様式（3）、様式（4）、様式（9））
- (3) 公衆衛生事業推進模範地区  
（様式（5）の1、様式（5）の2、様式（9））
- (4) 公衆衛生行政従事の永年勤続市町村職員  
（様式（6）、様式（7）、様式（10）、様式（11））

#### 2 その他

選考に際し参考となる資料（リーフレット・パンフレット等）及び功績に係る細部の説明書等

様式(1)

公衆衛生事業功労者調書(個人用)

年 4月 1日現在

氏名	(ふりがな)			公衆衛生事業 従事年数	年 月
性別	男・女	生年月日	年 月 日	満年齢	歳
現住所				所轄保健所	保健所
推薦事項					
賞 罰 歴				主な業績の概要	
年月	主 体	賞 罰 理 由			
履 歴				主な公衆衛生上の貢献事項	
年 月	主 な 経 過				
年月~年月					
その他特記事項					
推薦者	団 体 名 所 在 地 代表者職氏名				

様式(2)

公衆衛生事業功労者功績調書(個人用)

年 4月 1日現在

氏名	(ふりがな)	生年月日	年 月 日	満年齢	歳
現住所				職 業	
				公衆衛生事業 従事年数	年 月
功 績 の 内 容					

様式(3)

公衆衛生事業功労者調書(団体用)

年 4月 1日現在

団体名	(ふりがな)	代表者 役職・氏名	
主たる事務 所の所在地		所轄保健所	保健所
推薦事項			
事業継続年月 年 月			
表彰歴			主な業績の概要
年月	主 体	表彰事由	
活動のはじまり			
経 過			結 果
年月・問題・事業の概要			
推薦者	団体名 所在地 代表者職氏名		



様式(4)

公衆衛生事業功労者功績調書(団体用)

年 4月 1日現在

地区組織名		代表者 氏名	
活動開始 年月日		活動期間	
功 績 の 内 容			

様式(5)の1

公衆衛生事業推進模範地区推薦調書

年 4月 1日現在

1.保健所名		2.市町村名	
3.候補地区所属の市町村概況		4.候補地区名	
5.地区組織の発足	年 月 (人口 人、戸数 戸)	6.経過年月	年 月
7.地区の人口、戸数の変動	年4月現在 ( 人 戸) 年4月現在 ( 人 戸)	年4月現在 ( 人 戸) 年4月現在 ( 人 戸)	
8.立地条件	(1) 一般住宅 (2) 団地 (3) 社宅 (4) 商業 (5) 農業 (6) 漁業 (7) 工業 (8) その他		
9.地区の概要			
10.候補地区の代表者	職業	(ふりがな) 氏名	年齢 歳
11.候補地区の代表的指導者	職業	(ふりがな) 氏名	年齢 歳
12.活動のきっかけ			
13.活動の経過			
14.活動の特色			
15.地区組織の構成図			
16.地区の被表彰歴	(1) 市町村長の表彰 公衆衛生に関する市町村長の地区表彰事業の有無 有 ・ 無		
	市町村賞受賞年月	表 彰 事 由	
	(2) 市町村長以外の表彰		
	受賞年月	表 彰 者	表 彰 事 由

様式（５）の２

17. 事業の成果	(1) 感染症発生状況	年	赤痢	腸チフス	パラチフス	日本脳炎	備考
		(2) 組織活動による影響					
	(3) 他の組織に及ぼした影響						
18. 企画と運営	(1) 該当地区における活動の企画と運営						
	(2) 該当地区の平成年度の予算と衛生関係予算の占める割合						
19. し尿等の処理状況							
20. ごみの処理状況							
21. 候補地区の他の模範となる組織活動の要約							
推薦者	団体名 所在地 代表者職氏名						

様式(6)

公衆衛生行政従事の永年勤続市町村職員推薦調書

勤務所属課・係名			役職名	
(ふりがな) 氏名			年齢	歳
衛生行政関係 事務従事経歴				
功績の内容				
過去における 賞罰の有無	年月	主体	賞罰理由	
その他				
推薦者	団体名 所在地 代表者職氏名			

様式(7)

履 歴 書

(ふりがな) 氏 名		生年月日		性 別	
現 住 所					
学歴・資格 免許	年 月 日	最 終 学 歴 ・ 資 格 ・ 免 許			
職 歴	年 月 日	職 歴			
賞 罰	年 月 日	賞 罰			

注) 任命権者の原本証明を必要とする。









様式（11）

## 身元保証書

下記の者の身元については、当団体において保証します。  
記

氏名

生年月日

団 体 名

代表者職氏名

（注）推薦者において身元を保証すること。

## 公衆衛生事業功労者調書記載要領

### <個人の部>

- 1 「推薦事項」欄は、推薦の対象となる業績の重点事項を記入すること。
- 2 「賞罰歴」欄は、年月、主体、理由を事項別に順をおって記入すること。
- 3 「主な業績の概要」欄は、候補者の業績の総括的な要約を箇条書に簡潔に記入すること。
- 4 「履歴」欄は、主な学歴、職歴を年代順に記入すること。
- 5 「主な公衆衛生上の貢献事項」欄は、「主な業績の概要」の結果、どのような貢献があったかを述べるもので、推薦事項のうち最も重要な点を簡潔に記入すること。
- 6 「公衆衛生事業従事年数」欄は、その仕事に従事してから本年4月1日現在までの期間を記入すること。（その期間内に従事していない期間がある場合は、この期間を計算に含めないこと。）
- 7 功績調書 様式（2）により、功績の内容を詳細に記入すること。

### <団体の部>

- 1 「主たる事務所の所在地」欄は、地番のみでなく、その事務所の所在する施設名も記入する。  
  
（例） ○○市役所内                      ○○事務所内
- 2 「表彰歴」欄は、特に重要な表彰と認められるものを年次、主体、事由を事項別に記入すること。
- 3 「主な業績の概要」欄は、その主要なものから順をおって記入し、主要な事業活動及び該当事業に伴う衛生統計の推移を記入すること。
- 4 「活動のはじまり」欄は、その活動を誰が、いつ、どのような動機で始めたかを簡明に記入すること。

- 5 「経過」欄は、その重要な点のみを年度をおって箇条書に簡潔に記入すること。
- 6 「事業継続年月」欄は、その事業を開始した時から本年4月1日までの年月を記入すること。
- 7 功績調書 様式(4)により功績の内容を詳細に記入すること。

<模範地区の部>

- 1 「7.地区の人口・戸数の変動」欄は、過去4年間の状況を記入すること。
- 2 「8.立地条件」欄は、複数が混在する場合は該当する番号にそれぞれ○印をつけること。
- 3 「9.地区の概要」欄は、「8.立地条件」を説明すること。
- 4 「12.活動のきっかけ」欄は、候補地区の組織活動を、いつ、誰が、どのようなきっかけで始めたかを簡明に記入すること。
- 5 「13.活動の経過」欄は、活動の推移を記述するほか、組織の構成、活動目標、活動内容等に変更が生じた場合も記入すること。
- 6 「14.活動の特色」欄は、組織活動が表彰に値する(特にすぐれている)と思われる内容を簡明に記入すること。
- 7 「17(1).感染症発生状況」欄は、過去5年間に発生があった場合記入すること。
- 8 「17(2).組織活動による影響」欄は、組織活動によって、地区の衛生状態、住民の意識等が改善されたことがあれば簡明に記入すること。
- 9 「17(3).他の組織に及ぼした影響」欄は、候補組織の活動によって、地区内の他の組織(婦人会、町内会、衛生委員等)の活動にも影響を与えたことがあれば簡明に記入すること。
- 10 「18(1).該当地区における活動の企画と運営」欄は、組織活動の方向、意思決定が誰によって、どのようになされ、どのように構成員に伝達され実践

活動がなされているか等を簡明に記入すること。

また、「予算」は前年度分を記入すること。

- 11 「21. 候補地区の他の模範となる組織活動の要約」欄は、候補地区の活動が、他の地区や市町村に及ぼした影響があれば簡明に記入すること。